

KANSAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

The 307th Subscription Concert

関西フィルハーモニー管弦楽団 第307回定期演奏会

師弟憎愛



指揮
ゴロー・ベルク
Golo Berg, Conductor

ドイツ・ワイマール生まれ。2001年～09年テッサウ・アンハルト歌劇場の音楽総監督。同歌劇場及びオーケストラの実力を飛躍的に高めた手腕は高く評価されている。フォアボンメルン歌劇場及び北東ドイツ・フィル音楽監督を経て17年よりミュンスター市立歌劇場音楽監督及びミュンスター交響楽団首席指揮者に就任。これまでにバイエルン放送、ベルリン・ドイツ響、ライプツィヒ中部ドイツ放送、ベルリン放送、ハノーファー北ドイツ放送フィル、ルツェルン響など、多数の歌劇場に客演。07年以降ほぼ毎年来日し、これまでに都響、東響、仙台フィル、神奈川フィル、名フィル、広響、九響に定期公演を含め客演している。

シューマン
序曲、スケルツォとフィナーレ
作品52
Robert Schumann: Overture, Scherzo and Finale Op.52



ピアノ
ダナエ・デルケン
Danae Dörken, Piano

1991年ウッパータール生まれ。5歳で初めてピアノのレッスンを始め、6か月後には初めてのコンクールで優勝。ドイツ国内外の国際コンクールにて多数の入賞歴を誇る。99年、Y.メニューインと出会い、彼女の才能を高く評価。これまでにS.サンデルリンク、L.フォークトらの指揮者と、ミュンヘン響、デュッセルドルフ響等と共演。既にロンドンのウイグモアホール、ブリュッセルのバル・デ・ボザール、ウィーン・コンツェルトハウス、ベルリン・コンツェルトハウス、ボンのベートーヴェン・ハウス、デュッセルドルフ・トーンハレ、フランクフルトのアルテ・オーパー等著名ホールに登場。また、グシュタード・メニューイン、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン等有数の音楽祭に参加。

クララ・シューマン
ピアノ協奏曲
イ短調 作品7
Clara Schumann: Piano Concerto A minor Op.7

シューマン、ブラームス、そしてクララ
美しくも悲しき愛の物語

2020 **2.28** [金] 19:00開演 (18:00開場)
ザ・シンフォニーホール

(JR大阪環状線「福島駅」下車北へ徒歩約7分)

S席: ¥6,000 A席: ¥4,500 B席: ¥3,000 C席: ¥2,000

学生席 (25歳以下): ¥1,000 (全席指定・消費税込) ※学生席は関西フィル事務局でのみご予約承ります。 ※乳幼児、未就学児のご同伴、ご入場はご遠慮ください。

主催: 公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団

後援: 朝日新聞社 / 朝日放送テレビ / 朝日友の会 / MBS

ゲート・インスティテュート大阪・京都

特別協賛: **ダイキン工業株式会社**

協賛: **株式会社 三晃空調**

文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

ご予約・お問合せ

関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381

URL <http://www.kansaiphil.jp/> e-mail info@kansaiphil.jp

ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

(営業時間 10:00～18:00 休業日 毎週火曜日)

チケットぴあ [Pコード: 138-594] 0570-02-9999



beyond 2020 DEPARTURE TO THE FUTURE 2019-2020

ブラームス
交響曲第4番
ホ短調 作品98

Johannes Brahms: Symphony No.4 E minor Op.98

藤岡幸夫 & 関西フィル 出演中!

BSテレ東 **エンター・ザ・ミュージック**

提供 BSテレ東 (7ch)にて毎週土曜日 23:30～24:00

阪急電鉄株式会社 KOSÉ 高砂熱学工業



好評放送中

0123

世界が期待を寄せる実力派ゴロー・ベルク、待望の初登場

ブラームス&シューマン、師弟の深い絆を描く

ダナエ・デルケン(ピアノ)は初来日。新星の日本デビューに大注目

シューマン夫妻とブラームス...深い師弟愛で結ばれた3人を特集した充実の独逸プログラムを、G.ベルク、D.デルケン両名との初共演でお贈りします。クララの協奏曲は滅多に聴けない佳品です。